

決 済 動 向

— 平成 5 年 9 月 —

(平成 5 年 11 月 10 日)

1. 日本銀行における決済関連計数

9 月の日銀当座預金受払（受払合計、1 営業日平均）は、件数ベースでは 3.1 万件（前年比 +2.0%）、金額ベースでも 336.0 兆円（前年比 +13.3%）とともに前年比がプラスになった。金額ベースの内訳をみると、当座預金振替は、297.7 兆円（前年比 +14.8%）となったほか、民間の集中決済制度にかかる資金決済は 31.3 兆円（前年比 +7.9%）となった。

9 月の国債の決済金額・件数をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、金額ベースで 79.5 兆円（前年比 +9.9%）、件数ベースで 2.9 万件（前年比 +28.8%）となった。

また、日本銀行における振込国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースでは 3.4 万件（前年比 +2.4%）となった。金額ベースでは 256.6 兆円（前年比 +23.9%）と、引き続き前年比増加基調にある。

9 月の国庫金取扱高（受払合計、1 営業日平均）は、金額ベースで 5.3 兆円（前年比 $\Delta 4.1\%$ ）、件数ベースで 45.3 万件（前年比 +6.6%）となった。

9 月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高 6.7 兆円（前年比 $\Delta 1.2\%$ ）、支払高 6.3 兆円（前年比 +1.7%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、9 月の手形交換高（東京手形交換所の交換高、片道ベース、1 営業日平均）は、枚数ベースでは 48.9 万枚（前年比 $\Delta 4.9\%$ ）、金額ベースでは 11.6 兆円（前年比 $\Delta 7.1\%$ ）となった。

9 月の全銀システム取扱高（片道ベース、1 営業日平均）は、金額ベースで 7.9 兆円（前年比 +6.8%）、件数ベースでも 331.5 万件（前年比 +6.3%）とともに前年を上回った。

9 月の外為円決済交換高（片道ベース、1 営業日平均）は、金額ベースでは 26.8 兆円（前年比 +3.8%）、件数ベースでも 3.0 万件（前年比 +11.5%）とともに前年を上回った。

3. その他

9 月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1 営業日平均）は 9.3 万契約（前年比 +26.9%）、月末の建玉数量は 74.8 万契約（前年比 +72.9%）と引き続き前年を上回った。

8 月、9 月の S W I F T の総送信件数（月中合計）はそれぞれ 171.4 万件（前年比 +22.8%）、167.4 万件（前年比 +6.1%）となった。

(信用機構局)